

## 令和3年度 市町村職員向け発達障害関係研修について

## ▶ 〈目的〉

第3期沖縄県発達障害者支援体制整備計画の重点課題において、「各分野における支援人材の育成」が設定されており、市町村相談窓口の充実についても明記されている。

当該研修は、発達障害者の基本相談窓口となる市町村職員に対して、障害特性や対応方法等の研修を実施することによって、相談窓口機能の充実を図ることを目的としている。



## 令和3年度 市町村職員向け発達障害関係研修について

## ▶ 〈実施方法の検討〉

新型コロナウイルスの影響を考慮し、昨年度に引き続きオンラインでの動画研修として実施した。

## ▶ 〈実施内容〉

## ○ 研修（視聴）期間

令和3年8月30日（月）～10月15日（金）

## ○ 対象

各市町村（障害福祉主管課、児童家庭主管課、母子保健主管課）の職員

## ○ 申込人数

19市町村、113人

## 令和3年度 市町村職員向け発達障害関係研修について

### ＜研修内容＞

- 1 沖縄県発達障害者支援体制整備計画について（沖縄県障害福祉課）
  - 発達障害に関する法律、定義、役割の解説
  - 第3期沖縄県発達障害者支援体制整備計画の解説
  - 第3期計画において市町村に求められる主な役割の解説
- 2 大人の発達障がい～理解と支援～（沖縄県発達障害者支援センター）
  - 発達障害の種類、症状、特性、疑似体験等の解説
  - 窓口対応で心がけたいこと（話の聞き方、伝え方、対応チェックリスト）
  - 沖縄県発達障害者支援センターの機能と役割の解説、新サポートノート  
えいぶるの紹介、動画ライブラリの案内等

## 令和3年度 市町村職員向け発達障害関係研修について

### ＜アンケート集計結果＞（回収数：40）

- 1 所属について  
障害福祉主管課：60.0%、母子保健主管課：12.5%、教育委員会12.5%、子ども家庭主管課：10.0%、  
その他(未回答含む)：5.0%
- 2 発達障害関係業務の経験年数について  
0～3年：52.5%、4～6年：20.0%、7～10年：15.0%、10年以上：2.5%、未回答：10.0%
- 3 窓口対応業務・対面業務の有無  
有り：92.5%、無し：5.0%、未回答：2.5%
- 4 研修の理解度について  
十分理解できた：47.5%、まあまあ理解できた45.0%、未回答7.5%
- 5 動画のオンライン研修について  
良い：65.0%、普通：27.5%、未回答：7.5%
- 6 研修時期について  
良い：82.5%、変更を望む：12.5%、未回答5.0%

## 令和3年度 市町村職員向け発達障害関係研修について

### 7 意見等について（一部抜粋）

#### (1) 窓口対応での困り事

- 説明する事や確認する事がたくさんある時、端的にわかりやすく伝えるにはどうしたらいいのか、いつも悩みます。伝わっているか心配です。本人の特性に合わせた伝え方が難しい。
- 窓口に来る方が、始めから聞く耳を持たなかったり、怒っていたり、それが発達障害の為なのかがわかりづらい。
- 相談の時は分かっている感じで相打ちを打つが、実際の来課時間に来なかったり、伝わっていなかった、もしくは忘れてしまう方がいる。
- 本人が抱える課題を解決するために、環境と本人の意見との間で折り合いをつけていく必要がある場合に、どのようにアプローチしたらよいか悩むことがある。

#### (2) 研修内容に関する意見

- 実際の考え方、見方などがわかり、対応する時の声かけなどの工夫につなげることができる。
- 支援法における国・県・市町村それぞれの役割の理解が深められたので勉強になりました。
- 動画なので、見直しもできて理解しやすかったです。

## 令和3年度 市町村職員向け発達障害関係研修について

### 7 意見について（一部抜粋）

#### (3) 要望や意見等

- 診断がついていないが、大人の発達障害についてなどの支援方法の講座などがあれば受講したい。
- 児童の保護者向けの窓口対応等
- 市町村体制整備について部門横断的に市町村行政が意識を持ってとりくんでいけるように、障害ライン以外の行政職員の意識づけができるような企画や研修を実施してほしい。
- 発達障害を抱える児の保護者との関わり方に関して詳しく聞いてみたい。特に、保護者に対する、子どもの発達障害の気づきの支援が難しいと感じている。

#### ▶ <次年度にむけて>

- オンライン研修は、新型コロナウイルスの感染拡大防止だけでなく、業務の都合に合わせた研修への参加が可能となること、離島等でも気軽に参加可能であること等から、次年度も同様に開催したい。
- 新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いた場合は、対面形式での実施も検討したい。
- 沖縄県発達障害者支援センターHPにある動画ライブラリを積極的に周知するとともに、要望があった研修内容は、実施の有無について検討していきたい。